

# サーマルプリンタ SD3-21シリーズ 取扱説明書

適合宣言 (SD3-21SJ モデル)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

適合宣言 (SD3-21SJD モデル)

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

## はじめに

このたびは、SD3-21 サーマルプリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前の前に、必ず「安全上の注意」をよくお読みの上、プリンタを安全に正しくお取り扱いください。この取扱説明書は、大切に保管してください。

## 安全上の注意

本装置を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、次の記号を使って注意事項を喚起しています。

	<b>警告</b>	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- 記号は、注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。左の表示例は「警告または注意事項」があることを表しています。
- 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。左の表示例は「分解禁止」を表しています。
- 記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。左の表示例は「電源プラグをコンセントから抜く」ことを表しています。

## 警告

	指定以外のバッテリーパック・ACアダプタは使用しないでください。発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。
	電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。電源ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。
	プリンタ、バッテリーパックおよび AC アダプタは絶対に分解や改造をしないでください。発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。

## 注意

	プリンタの内部や隙間に金属片を落としたり、水やコーヒーなどの液体をこぼさないでください。火災や感電、故障の原因となります。
	印字直後は、サーマルヘッド部が高温になっていることがありますので、絶対に触らないでください。用紙の交換やヘッドのクリーニングは、サーマルヘッドが冷えていることを確認してから行ってください。
	濡れた手で AC アダプタや電池の接続、取り外しはしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
	湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
	電源ケーブルやインターフェースケーブルをコネクタやコンセントから抜くときはコネクタ部分を持って外してください。ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。
	次のような場合は電源ボタンを切り、バッテリーパックを抜いてください。また、充電中の際は同様に電源プラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因となります。
	異常状態から回復できないとき
	異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき
	本装置の内部や隙間に、金属片や水などの異物が入ったとき

## 1. お取り扱い上の注意

次のことに注意して安全に正しくお使いください。

ご使用に際して  
落としたり、ぶつけたりして衝撃を与えないでください。  
ご使用にならないときは、電源を OFF にして電源コンセントから電源ケーブルを外してください。紙を排出口より引っ張りますと、故障の原因となりますのでお止めください。

感熱紙のお取り扱いについて  
乾燥した冷暗所に保存してください。  
固いもので強くこすらないでください。  
有機溶剤の近くに置かないでください。  
塩化ビニールフィルム、消しゴムや粘着テープに長時間接触させないでください。  
複写直後のジアゾおよび湿式コピーとは重ねないでください。

設置について  
水平または垂直な安定した場所に設置してください。  
次のような場所には設置しないでください。  
傾いた場所や、強い振動のある場所  
直射日光が当たる場所やホコリが多い場所  
温度が極端に高い場所や低い場所  
電磁ノイズ、腐食性のガスが発生する場所

## 2. 準備

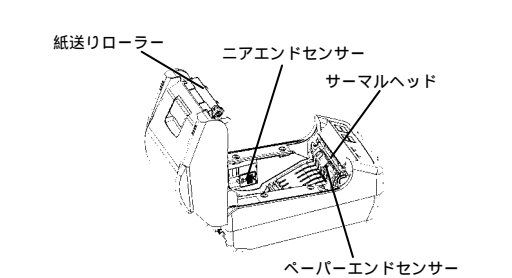
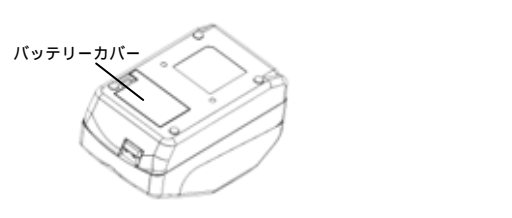
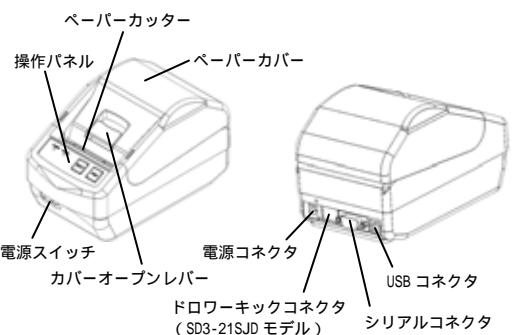
### 2.1 開梱

梱包を解きましたら、本体と付属品が全て揃っていることを確認してください。

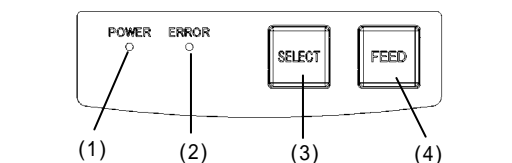
- ・本体 1台
- ・感熱紙 (紙長さ約 15m) 1巻
- ・取扱説明書 1枚
- ・ACアダプタ 1個
- ・ACコード 1本
- ・電源スイッチカバー 1個

感熱紙は弊社または代理店にて取り扱っておりますので、お申し付けください。

### 2.2 各部の名称



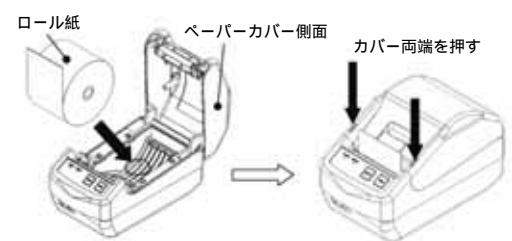
## 操作パネル



- (1) POWER LED：主に電源の状態を表します。
- (2) ERROR LED：主にエラー状態を表します。
- (3) SELECT ボタン：動作モードを選択するための操作スイッチです。
- (4) FEED ボタン：紙送りの操作スイッチです。

## 3. 操作のしかた

### 3.1 用紙のセット

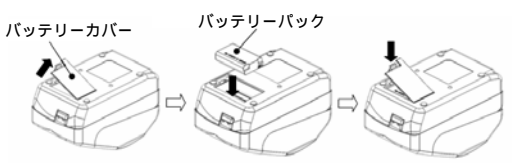


カバーオープンレバーを引いてペーパーカバーのロックを解除します。  
ペーパーカバーの側面を掴んで、ペーパーカバーを開きます。  
用紙を図の向きにセットします。(紙の表裏が反対ですと印字しません。)  
用紙の先端をペーパーカッターより前に出して、カバーの両端を押し込んでカバーを閉じます

ペーパーカッターの刃先で手を切らないように注意してください。

### 3.2 バッテリーパック

バッテリーパックの取り付け方



バッテリーカバーを外します。  
バッテリーパックを電池ボックス内に置きます。  
バッテリーカバーを閉めます。

バッテリーパックの外し方は、取り付け時の逆操作を行います。  
充電のしかた

付属の AC アダプタを差し込んだ状態で、プリンタの電源を投入します。  
自動的に充電を開始し、LED にて充電用の表示動作を行います。  
充電が完了すると、POWER LED(青)が点灯し、印刷待機状態に戻ります。

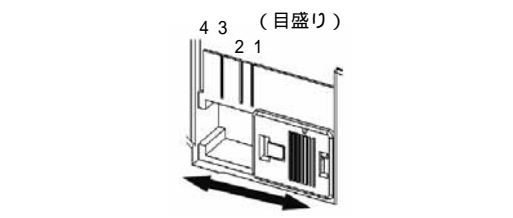
充電時間の目安は約 3 時間です。  
新品バッテリーパックでのフル充電時は、感熱紙約 75 m 程度を印字することが可能です。  
(連続印字、印字濃度 100%、印字率 30%)  
長時間使用しない場合は、バッテリーパックを抜いてください。

再充電を繰り返すたびに、バッテリーパックの性能は徐々に劣化します。300 回の充電により、およそ 80% の容量になります。  
寒い所では、使用できる時間が短くなります。  
充電しても使用時間が極端に短くなった場合は、バッテリーパックの寿命ですので交換してください。

不要になったバッテリーパックは廃棄せず、最寄りのリサイクル協力店にお持ちください。

### 3.3 ペーパーニアエンド調整

ニアエンドセンサーをスライドさせることにより、4 段階の用紙残量が調整できます。  
ペーパーホルダー内にある調整つまみを矢印方向にスライドさせてメモリの位置に合わせます。  
工場出荷時は、メモリ位置 "1" が設定されています。  
例. ニアエンドセンサー (位置 1 に設定)



目盛り	ニアエンド検出時の用紙外径
1	22.0 ± 2mm
2	25.0 ± 2mm
3	29.0 ± 2mm
4	34.0 ± 2mm

### 3.4 LEDランプ表示

エラー状態になると POWER LED と ERROR LED の点灯または点滅により、アラームを表示します。  
/ : 赤および青点灯 (0.1sec) : 消灯 (0.1sec)

状態	POWER LED	ERROR LED
待機状態	青の点灯	消灯
初期化中	青の点滅	消灯
充電中	青の点滅	赤の点滅
温度異常	消灯	赤の点滅
用紙切れ	消灯	赤の点灯
ペーパーカバーオープン	消灯	赤の点灯
ニアエンド検知	青の点滅	消灯
バッテリー	青の点滅	消灯
電圧異常	青の点滅	赤の点灯

### 3.5 テスト印字

FEED ボタンを押したまま電源を入れますとテスト印字を行ないます。搭載している文字とバーコードを印刷します。

### 3.6 HEXダンプ印字

インターフェースから入力したデータを 16 進数の文字で印字します。  
HEXDUMP モードに入るには、SELECT ボタンを押したまま電源を入れます。

### 3.7 機能設定モード

メモリスイッチの各種機能の設定を、マニュアル操作により変更できます。  
FEED ボタンと SELECT ボタン両方を押したまま電源を入れます。  
モード選択が印刷されたら FEED ボタンを押して機能設定モードを選択します。  
YESの場合はFEEDボタンを、NOの場合はSELECTボタンを押して設定を進めていきます。  
最後まで項目を進めると SETTING MODE END と印刷し、設定を終了します。  
項目の詳細は技術マニュアルを参照ください。

### 3.8 メンテナンス

サーマルヘッド、紙送りローラー、センサーおよびその周辺を定期的に清掃してください。詳細は技術マニュアルを参照ください。

	電源がオフになっていることを必ず確認してください。
	サーマルヘッドが高温になっている場合がありますのでお気をつけください。

## 4.仕様

### 4.1 一般仕様

コマンド体系 ESC/POS 準拠  
印字方式 感熱タイプ ヲト方式  
インターフェース シリアル(RS-232C 準拠)  
USB(Ver.2.0 準拠)  
Bluetooth (オプション)  
Bluetooth キーボード (オプション)

最高印字速度 Max.100mm/s  
(専用 AC アダプタ、印字率 12.5% 以下の場合)  
印字幅/紙幅 48mm/58mm  
バーコード  
UPC-A/E, JAN13/8, CODE39, ITF, CODABAR, CODE128  
GS1 Databar Omni-directional, Truncated, Limited, Stacked,  
Stacked Omni-directional,

2 次元コード (オプション)  
QR, MicroQR, MaxiCode, PDF417, MicroPDF417, DataMatrix  
電源 バッテリーパック リチウムイオン電池 (オプション)  
出力: DC7.4V, 1150mAh  
AC アダプタ

型番: BLS-120W  
入力: AC100V ~ 240V、50/60Hz  
出力: DC9.0V 3.0A  
AC アダプタ用 AC コード

型番: ACS-120A (国内向け)  
ACS-100G (欧州向け)  
ACS-100U (米国向け)

外形寸法 (W × D × H、突起部を除く)  
96mm × 170mm × 103mm

質量 約 420g  
(感熱紙、バッテリーパックを除く)

動作環境 温度 0 ~ +50  
(アダプタ、バッテリー動作時)  
0 ~ +40  
(バッテリー充電時)  
湿度 20%RH ~ 80%RH  
(結露しないこと)

保存環境 温度 -20 ~ +60  
湿度 10%RH ~ 90%RH  
(結露しないこと)

適合規格 SD3-21SJ モデル  
VCCI B, FCC B, CE マーキング  
SD3-21SJD モデル  
VCCI A, FCC A, CE マーキング  
(Bluetooth モデルは VCCI のみ)

仕様詳細は技術マニュアルを参照ください。  
各種ソフトウェア及び、技術マニュアル(コマンド仕様書)は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。  
Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。  
ESC/POS はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。  
この取扱説明書の内容は、製品の改良に伴い、予告なしに変更することがあります。

## 三栄電機株式会社

本社 東京都豊島区池袋 2-51-13  
〒171-0014  
TEL.03-3986-0646(代)  
FAX.03-3988-5876  
西日本営業所 大阪市淀川区西中島 3-5-2  
新居第 10 ビル 〒532-0011  
TEL.06-6309-9530(代)  
FAX.06-6309-9532

名古屋営業所 名古屋市名東区上社 1-802  
上社ケミカルビル 2F 〒465-0025  
TEL.052-760-6500(代)  
FAX.052-760-6510

ホームページ: <http://www.sanei-elec.co.jp>  
(Rev1.8J)